

評価シート（年度評価）

名古屋市音楽プラザの管理運営状況

1 基本情報

＜所管局：観光文化交流局＞

指定管理者	共立・名古屋共立共同事業体		
主な業務内容	名古屋市音楽プラザの管理		
評価対象期間	令和7年4月～令和8年3月	指定管理期間	令和5年4月～令和10年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
1 施設利用	(1) 法令等の遵守	法令等を遵守しているか。	○	
	(2) 利用料金	利用料金は適切に管理されているか。	○	
2 職員体制	(1) 職員体制	職員の配置等体制及び研修が適切に保たれているか。	○	
3 維持管理	(1) 施設の維持管理	建物・設備が適切に維持管理されているか。	○	利用者の要望に応えるかたちで折りたたみ長机の更新や音楽サロンへの簡易音響設備の導入を行い、利用環境の向上が図られた。
	(2) 再委託業務	再委託した業務が適正に履行されているか。	○	
	(3) 備品等物品の管理	備品等物品が適切に管理されているか。	○	
4 サービス	(1) 利用実績	当初の計画通りの利用実績が達成されているか。	◎	施設利用率が100%であり、極めて高水準の利用実績が確保されている。
	(2) 事業計画実施状況	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(3) 提案事業	提案した計画通り実施されているか。	○	
	(4) 広報・PRの実施	各種媒体による情報提供が適切に実施されているか。	○	
	(5) 利用者満足度・苦情・要望の把握・対応	利用者の満足度、苦情・要望を受けて、迅速に対応できているか。	○	
5 経費	(1) 執行状況	経費が適切に管理されているか。	○	

【総合評価】

所管局のコメント・特記事項等
練習施設として非常に高い施設利用率を維持する中、安定的かつ円滑な施設運営を行っている点が評価できる。 加えて、音楽サロンの広報を重点的に行った結果、今年度の利用日数は昨年度の約2倍となり、リハーサル利用にとどまらず、地域で活動する音楽家に発表の機会を提供するとともに、市民が気軽に生演奏に触れられる場を創出した点も評価できる。

施設の現状

音楽プラザ

施設の現状	施設概要							
	音楽その他の舞台芸術の練習の場を市民に提供することにより、芸術文化の振興に寄与するために設置された施設です。具体的には、合奏場やリハーサル室等施設の貸出を行っています。また、鑑賞機会及び発表機会を提供する主催事業を実施しています。							
	市の収支状況(千円)（7年度決算(見込)額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	56,441	17,554	73,995	17,133	3,699	53,163	73,995	15,724
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	利用率(合奏場、大中リハーサル室の平均)		%	99.5	99.9	100.0	100.0	
	収支率		%	42.5	45.3	45.1	47.8	
	特記事項							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載